

浜松観光ボランティアガイドの会



年 頭 あ い さ つ



～平成最後の年を迎えて～

浜松観光ボランティアガイドの会 会長 大村眞佐夫



あけましておめでとうございます。

皆様方には、平成 31 年の初春を健やかに迎えのことと存じます。

昨年は、猛暑や台風の襲来など厳しい気象条件に見舞われましたが、会員の皆様にはガイド活動、会の運営に積極的にご協力いただき、感謝申し上げます。皆様の会への運営や施策への参加の向上に進化を感じた 1 年でした。

さて、今年は会が発足して 20 年を迎えます。今後の会の発展を期した区切りの記念行事を予定しています。積極的に参加してください。

新年早々、「新人養成講座」が始まります。雇用条件等の変化で就労年齢が高くなり、講座への応募者の減少、会員の減少が心配の種です。

資料館部では、犀ヶ崖検定試験の募集を実施中です。初の試みですが、反応を期待しています。また、対外的な大きな動きとしては、次の三点です。

1. 「ラグビーワールドカップ 2019」が袋井市のエコパスタジアムであります。浜松は「ファンゾーン」が 9 月頃から 10 回開催される予定です。浜松を含めた周辺地域の観光案内も求められると思います。次年度のオリンピック・パラリンピックも含め、力を付けるチャンスではないかと思っています。
2. 今年の後半から、NHK大河ドラマ「いだてん」で、1956 年、東京オリンピックを呼んだ男、「水泳日本の父」として、当地出身の田畑政治氏がドラマに登場します。浜松を PR するには絶好の機会です。情報提供を検討中です。
3. 昨年は、浜松城において、石塁および櫓跡が発掘され話題を呼びました。今年は「旧二の丸跡」の発掘が予定とか。浜松城の新たな知識の吸収が必要です。

当会の特徴は、4 つの拠点に人を配して通年ガイドをしていることです。活動の場の提供に感謝し、お客様に喜んでいただける活動が大切です。お客様の期待に応えるには、常に自己研鑽が必要です。「やらせていただく、教えていただく」この心が「明るく楽しくやらまいか」に繋がります。

何はともあれ「健康第一」でお客様に、そして自分も楽しめる物語作りに励んで下さい。

今年も亥(い)い年になりますように

ジャンボ干支 ア・ラ・カ・ル・ト



- ・今年の「亥」で 25 作目。12 月から 2 月まで展示。
- ・干支は 2016 年に「しまだ市民遺産」に認定された。
- ・構成材料は間伐材、竹、わら(可愛いうり坊も 2 匹)
- ・一番大きいサイズは高さ約 3m、幅約 4m。
- ・年末の風物詩で年賀状用に写真撮影に来る人が多い。
- ・年賀状を受け取った人が次年の干支を撮りに来る。
- ・干支の展示が定着し全国から見物、撮影に訪れる。
- ・展示場所は島田市大代(新東名島田金谷 IC から約 10 分、東名相良牧之原 IC から約 25 分程度) 島田市指定文化財「御林守河村家住宅」の駐車場。

◆お知らせ その1◆

「第1回 犀ヶ崖古戦場検定試験」募集中！

- ◆募集期間：2018年11月3日(土)～2019年2月28日(木)
- ◆試験用紙配布場所：犀ヶ崖資料館、浜松まつり会館、浜松城、浜松駅インフォメーションセンター、浜松市内各協働センター。
※試験用紙のメール及び郵送またはFAXによる配布には対応しかねます。
- ◆応募方法：指定試験用紙を郵送または、FAXにて犀ヶ崖資料館宛に送付。
- ◆解答・合格発表：2019年3月10日(予定) 犀ヶ崖資料館内に掲示及び犀ヶ崖資料館ホームページにて発表します。
- ◆満点(100点)の合格者には合格証(名刺サイズ)及び粗品を進呈します。
(資料館に来館された方、及び返信用切手(120円)貼付封筒を同封の方のみ)



犀ヶ崖

◆お知らせ その2◆

「富士山の日 記念ウォーク」

- ◆開催日時：平成31年2月24日(日) 雨天の場合は中止。
- ◆集合場所：浜松城公園駐車場西側せせらぎの池付近。
- ◆出発：9:00から10～15人集まり次第順次出発(最終出発は9:30)
- ◆参加費用：無料、事前申し込み不要、当日会場で受付をします。
- ◆その他：歩きやすい服装で参加ください。飲み物等は各自持参してください。
歩く時間は2時間から2時間30分程度です。
- ◆コース：浜松城富士見櫓跡⇒紺屋町心造寺⇒五社・諏訪神社⇒浜松復興記念館⇒栄町金山神社⇒鴨江アートセンター⇒鴨江寺⇒三組町秋葉神社⇒浜松城屏風折れ石垣



浜松城富士見櫓跡



紺屋町心造寺



五社・諏訪神社



浜松復興記念館



栄町金山神社



鴨江アートセンター



鴨江寺



三組町秋葉神社



浜松城屏風折れ石垣

明るく楽しい「大阪観光ボランティアガイド」に学んだもの

“遠州のからっ風”が吹く頃なので、防寒をしっかりとってお越し下さいね！

9月に「11月27日の同行ガイド」を担当することが決まり、お客様に「ご挨拶と内容確認」の電話をした際、2ヶ月後の気候を予測して伝えた言葉です。

お客様は「大阪観光ボランティアガイド協会」の会員6名様。

- ① 6名はガイド同期で13年目。「お城めぐり」と「ガイド研修」を兼ねている。
- ② ガイドコースは「北回りコース」に「大手門跡」を追加したい。
- ③ せっかくの浜松なので、昼食はうなぎを食べたい。
- ④ その日は館山寺へ宿泊するので、午後2時発のシャトルバスに乗車する。

事前打ち合わせで上記①～④の概要を把握すると早速、うなぎ店パンフレットを郵送して店を決めていただき、2時間15分のガイドが駅から始まり駅へ戻る「おまかせ」に変更されたため、コースを決めるべく下見を4回実施して、「これならば・・・」のコースが定まりました。

ご案内したい「浜松のあれこれ」が頭の中をかけ巡り、混乱をもたらし、整理が必要となってきた、予習・復習用の資料を作成することにしました。質問を想定しながら調べていく中で、あらためて知る多くの「浜松の過去・現在」「浜松と太閤・秀吉との関連」等。

いよいよガイド当日。暖かで雲一つない素晴らしい秋日和。“遠州のからっ風”はいずこへ??

2ヶ月前にお伝えしたとおり、しっかり防寒の服装で来られたお客様6人はフレンドリーで笑顔いっぱい。浜松は初めてとのことで、ガイドの一步が気持ちよく始まりました。

スタート早々、一番目の質問は「浜松と静岡はどちらが大きい?」。

そして市民の木・プラタナス前で約3,000人余りが犠牲になった浜松大空襲に話が及ぶと、「一番大きい大空襲はいつ?」「浜松が狙われた理由は?」「不発弾は艦砲射撃?」「狙われた国鉄工場や不発弾処理の中田島はここからどの位?」。大阪も1944年12月～45年8月の大空襲で約15,000人が犠牲になったとのこと。

多くのご質問に「ガイド」視点の共通性を感じる中、びっくりしたのが引間城跡手前下垂クランクが見えそうになってくる付近での「この道はちょっと変わっている」。

説明前に防御上のクランク遺構に気付かれるとは、さすが目の付け所が違います。

浜松城での関心はやっぱり石垣。手を当てて「石の名は?」。

予定時間が少しずつずれていき、その重なりが大きくなった結果、急遽、浜松城から駅までバスで向かうことになり、私も駅まで一緒にと勧められて乗車しました。バス車内でガイド代表のS氏から、「昨年までガイド協会の会長だった」と聞いた時はもう心臓が止まるくらいの衝撃。事後に聞いて良かった。事前だったらプレッシャーで固まったかもしれない。おそらく私へのご配慮では?と感じました。

バスターミナルで降車の際、会員の女性がバス代を先にまとめて支払うと、運転手が「どの人達か分からないよ」。するとその女性は降車扉の外でメンバーが降車する度に、「2人、3人、4人、5人、6人、7人(私のこと) はい、ラスト! おおきに」。見事に場が和みました。

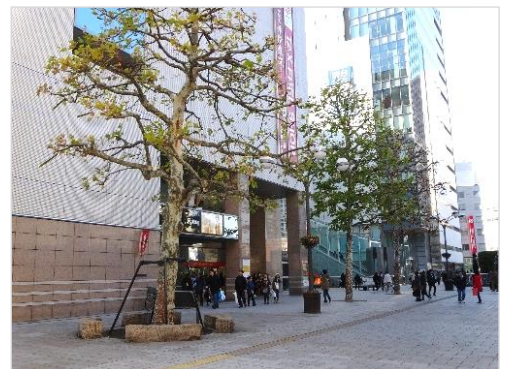
うなぎ店の前で皆さん、両手で私の手を握ってのお別れに、私の目はちょっとウルルッ。

ご希望された「大手門跡」や、五社神社のご案内ができなかったことは残念でしたが、市が10月末に発表した“堀尾期に築かれた櫓の基礎を発見した”成果を説明し、タイムリーなご案内ができてホッとしています。

2日後、代表のS氏からガイドのお礼、うなぎも宿屋も大満足、大阪城へ来る時は是非、連絡を下さい、とのご丁寧な電話があり、「ガイドをさせていただく」気持ちを初めて実感できたのでした。

お互いに楽しい時間を共有しながらガイドして、ガイドされて、礼に始まり、礼に終わる「ボランティアガイドの原点」を大阪観光ボランティアガイドの皆様から学ばせてもらったこと、心から感謝です。

柴田則子(西ブロック)



遠鉄百貨店前のプラタナスの木

犀ヶ崖資料館 展示品リニューアル

東ブロック齋藤博行さんからの提案を機に、昨年12月に浜松市観光・シティプロモーション課と交渉の結果、新規展示品として、「井伊直政と家康出会い」「浜松時代の家康と秀吉との小牧・長久手の戦い」のジオラマ2点と、慶長16年(1611年)スペイン国王フェリペ3世から贈呈されたゼンマイ式の時計としては日本現存最古の「家康公の時計(レプリカ)」を展示。また、従来の展示パネルの一部を浜松の民話をもとにしたパネルに変更しました。



ジオラマ

静岡県指定史跡犀ヶ崖古戦場跡と、犀ヶ崖資料館を市民始め、全国の方々に知っていただき、資料館に来館いただけるように部員の力を結集し、地域の魅力的な歴史博物館を目指して、次の世代に繋ぐことが出来るようにと考えています。



時計

会員の皆様には情報の収集と、積極的な資料館のPR活動に強いご支援とご協力をお願いします。また、現在実施中の「犀ヶ崖古戦場検定試験」の成功の応援をお願いします。

資料館部長 神原正(東ブロック)

12月のガイド活動 《明るく楽しくやらまいか》

「浜松城」・「犀ヶ崖資料館」・「浜松まつり会館」にて、来場者にガイドを行っています。また、この3箇所の他に「浜松駅観光インフォメーションセンター」や「家康の散歩道」同行ガイド、各種イベントとタイアップしたガイドなど幅広く活動しています。

《浜松城》

1 日 土 菱清会	20 名
沖縄ツーリスト(株)	49 名
富士本子供会	54 名
2 日 日 吉本家	16 名
4 日 火 クラブツーリズム・スルガ観光	22 名
6 日 木 天林寺保育園	34 名
7 日 金 チェーン労組OB懇談会	23 名
すみよし保育園年長	23 名
尾藤支部神社会	76 名
静岡産業大学	18 名
8 日 土 徳川家ゆかりの地を巡る10名所	18 名
9 日 日 高棚秋草講	31 名
11 日 火 開誠館中学校	21 名
13 日 木 静大附属浜松小学校	73 名
MST(台湾)	21 名
15 日 土 徳川家ゆかりの地を巡る10名所	16 名
16 日 日 吉緑会	82 名

21 日 金 (株)TNC(韓国人高校生)	24 名
25 日 火 案内人と巡る名古屋城・浜松城	31 名
27 日 木 クラブツーリズム(株)名古屋	23 名
28 日 金 案内人と巡る名古屋城・浜松城	19 名
* 上記以外に15名以下の12団体	104 名

《犀ヶ崖資料館》

* 団体客来館なし

《浜松まつり会館》

2 日 日 日曜対応	94 名
9 日 日 日曜対応	79 名
16 日 日 日曜対応	35 名
23 日 日 日曜対応	27 名

はままつ案内人会報 202号

編集・発行 浜松観光ボランティアガイドの会

〒430-0946

浜松市中区元城町 100-2 (浜松城内)

TEL & FAX 053-456-1303

メールアドレス mail@hama-svg.jp

ホームページ http://www.hama-svg.jp/

はままつ案内人

検索



出世大志 家康くん

出世満願 直虎ちゃん